

■世界大会で銀メダルに輝きました  
日本代表に選ばれたのは2回目です。日本代表候補になり、選考合宿を経て、最終12人のメンバーに残ることができました。2年に1回の世界大会ですが、今回初めて東京で開催されました。大会に

■キンボールを始めたきっかけは？  
大学生の時、友人の先輩が所属するサークルがあり、友人に誘われてキンボールを体験しました。とても楽しく、競技として魅力を感じ、そのサークルに入りました。4人集まればチームが組めるので、月1回程度、地域レベルの大会に出場していました。社会人になった今も休日など週に3回、県内を中心に練習に励んでいます。



山田 恵梨華さん (25歳・手原)

10月30日～11月5日に開催された「第9回キンボールスポーツ ワールドカップ 2017東京大会」で女子の部・日本代表として出場し、銀メダルを獲得。

キンボールは、直径122cm・重さ1kgの巨大で軽いボールを床に落とさないよう、チーム4人が協力し合う競技で、「オムニキン」という掛け声でサーブする。オムニは「omnipresent (すべて)」、キンは「kinesthesia (運動感性)」で、「すべての人が楽しめるスポーツ」の造語。

■キンボールの魅力はどこにありますか？  
チーム内では、作戦を考える指示役なので、自分が思ったとおり試合が運んだ時です。また、守

は13か国が出場し、決勝でカナダ・フランスと戦いました。前回の優勝国で、キンボールの発祥地であるカナダはとても強い相手です。体格もパワーもある攻撃型のチームですが、私たち日本チームは作戦を考え、先行することができました。「このまま勝てる！」と思ったものの、結局逆転されて、準優勝に終わってしまいました。でも、雲の上だった最強のカナダチームとの力の差が確実に縮まっていることを感じた大会でした。

■今後の夢は？  
2年後に世界大会がフランスであるので、金メダルを目指したいです。キンボールには「チャンピオン部門」や「フレンドリー部門」「ジュニア部門」といったさまざまな部門があり、大人から子どもまで楽しむことができます。将来は、キンボールの楽しさを多くの人に伝えていくことができたらと思います。

備では、落ちたと思ったボールをスライディングしてぎりぎり拾うことができた時などです。



指示役として、世界大会で活躍。チーム全体でつかみ取った銀メダル。

2月のキャンペーン 2月にご入会の方に

先着10名様 10,800円相当!!

タニタの体組成計 プレゼント!!

タニタの健康体操教室 077-599-1188

フィットミーエール店 平日 10:00~19:00 (13:00~15:00は予約) 土曜日 10:00~13:00 日曜は休業

555 Reliable Quality for Tomorrow 三恵工業株式会社

1960年創業以来、主に自動車用補修部品(特にサスペンション、ステアリング系部品)の部品メーカーとして国内を始め、多くの海外のお客様にも長くご愛顧頂いております。

〒520-3045 滋賀県栗東市高野 305 tel.077-553-0555 fax.077-553-2408 http://www.sankei-555.co.jp/jp/ BBCにてCM放映中

広告欄 有料広告掲載のお申込み・お問合せは 広報課 ☎551-0641 ☎554-1123へ(掲載料金:本文最終ページ:1枠30,000円) 掲載内容のお問合せは、直接広告主へ。内容に関する一切の責任は広告主に帰属し、市が推奨するものではありません。